

秋以降の果樹園におけるクビアカツヤカミキリの防除対策について

栃木県農政部経営技術課
令和4（2022）年10月

クビアカツヤカミキリは、佐野市、足利市、栃木市、小山市、野木町、壬生町、宇都宮市、鹿沼市、さくら市の鑑賞樹や果樹園等で確認されています。

発生が確認された市町やその付近の市町では、本種の早期発見・早期防除に努めましょう。

1 今後の防除対策

- (1) 被害樹は、クビアカツヤカミキリ成虫が樹木から脱出しなくなる秋～翌年春までに伐採・抜根し※1、速やかに焼却※2または微細チップ化※3等により処分しましょう。
 - ※1 伐採した被害樹等を運搬する際には、シートで覆うなどの逸出防止措置（虫が逃げ出さないようにする措置）をとりましょう。
 - ※2 市町等の焼却施設で焼却しましょう。詳しくは市町にお問合せください。
 - ※3 長辺を2 cm以下又は繊維状となるよう微細チップ化しましょう。
- (2) 翌年春、園内の樹木からフラスが排出されていないかをよく観察し、排出されている場合には、フラス排出孔から幼虫に向けてスプレータイプの薬剤を使用するなど、早期発見・早期防除に努めましょう。
- (3) 成虫の脱出が始まる6月までに被害樹の主幹に防虫ネットを巻き付け、成虫が被害樹から脱出して拡散するのを防ぎましょう。また、成虫による樹木への産卵を防ぐ目的で、被害のない樹木に防虫ネットを巻き付けることも有効です。

※ クビアカツヤカミキリ特別対策事業

①被害樹伐採支援

被害樹の伐採・抜根作業に要する機材リース経費を補助します。

- ・事業実施主体：市町
- ・補助率：1/2以内（13,750円/戸・日上限、税込額）
- ・申請は1戸から可能



②飛散防止ネット購入支援

被害樹に巻き付けるネット資材の購入経費を補助します。

- ・事業実施主体：市町
- ・補助率：1/2以内
- ・申請は1戸から可能



事業については最寄りの農業振興事務所または市町にご相談ください。

2 発見した場合の連絡先

クビアカツヤカミキリの成虫やフラスの排出された被害樹を発見した場合には、最寄りの農業振興事務所または市町にご連絡ください。